

中東知的財産ニュースレター Vol. 66

◆ 目次

1. 主要トピック

UAE

- ・ ESMAA の設立者による設立 1 年目の時点での所感

サウジアラビア

- ・ グランドモスク・予言者のモスク巡礼事業総務局とラジオ・テレビ機構が覚書に署名

トルコ

- ・ 欧州特許弁護士試験 (EQE) を目指す人々に対し、「受験者支援プログラム」 (CSP) に基づく広範な支援を提供

カタール

- ・ FIFA の許可なくワールドカップのチケットを販売・交換する行為に対し厳しい罰金を賦課
- ・ 模倣品の店舗販売に対する取締り措置

パレスチナ

- ・ ヘブロン港で模倣品 2 トンを押収

GCC (湾岸協力会議)

- ・ GCC とスタイルファーマ製薬会社による会合と協議

2. 他のトピック

トピック多数のため、文末を参照。

◆ ニュース

1. 主要トピック

UAE

ESMAA の設立者による設立 1 年目の時点での所感¹

「ESMAA 社はわずか 1 年の間に 数多くの実績を上げた」とは、「スペック」の愛称で親しまれているカナダのアーティスト、フセイン・ユスフ (Hussain 'Spek' Yoosuf) が、同社の設立から 1 年が経過した時点で、サウジアラビアの日刊紙「アラブニュース」(Arab News) のインタビューに応じて語った言葉である。ユスフはさらに、知的財産権と使用許諾に関する法律は UAE でも他の湾岸諸国でも施行されているが、これらの国には法執行のためのインフラや手段が実は存在しないと述べている。唯一の手段は侵害者を裁判所に突き出すことだが、この方法は実は現実的ではない。当地で流通している海賊版の 90% は、音楽を物理的な媒体 (CD) に記録したものが取引されているため、出会う人皆を裁判所に連れて行かなければならなくなる、とユスフ氏は語る。それゆえ、ESMAA と呼ばれる組織の発展は、UAE を拠点として広域的な音楽著作権管理団体を創設するための足掛かりとなる。

ESMAA とは?²

2020 年に発足した ESMAA 社は、UAE の音楽著作権管理団体である。UAE および湾岸地域において自社の目標を実現するため、ESMAA 社は、世界中の著作権管理団体、音楽出版社、ソングライター、レーベル、アーティストと協力して活動している。同社の使命は、音楽制作者および権利者が湾岸地域で自作の音楽が使用された際に公正な報酬を受け取ることが保証し、音楽が使用された地域について権利者たちが音楽の使用を簡単に許諾できるようにすることである。別の言い方をすれば、ESMAA 社は湾岸地域における音楽の使用許諾に関する手続の簡素化と円滑化を図っている。

過去 1 年の活動期間に、ESMAA 社は、英国の音楽上演権協会 (Performing Right Society for Music)、カナダの作曲家作詞家出版者協会 (Society of Composers, Authors and Music Publishers) 等、世界各地の使用料徴収団体と契約を交わし、それら団体の業務を代行している。

その他の特筆すべき実績として、以下のようなものが挙げられる。

- ▶ 英国のレコード会社 Chrysalis Music and Global Master Rights のライブラリーに収められた音楽の使用許諾契約。同社は、300 余りのレコード会社と 2,500 人を超える演奏者 (リアー

¹ <https://www.arabnews.com/node/2138826/media>

² <https://esmaamusic.com/>

ナ、ビリー・アイリッシュ、メタリカ、デビッド・ゲッタ等の有名アーティストを含む)の代理人として著作権隣接権を管理している。

- ESMAA 社は 2020 年のドバイ万博における音楽使用許諾のパートナーとなった唯一の団体であり、このイベントによって発生した楽曲使用料を世界中に分配している。
- さらに、ESMAA 社は最近、サウジのエンターテインメント会社 MDLBEAST と使用許諾契約を交わしたことを発表している。
- また、ESMAA 社は、米国を拠点とする上演権管理協会である欧州演奏者作曲家協会 (Society of European Stage Authors and Composers) と、その関連会社である米国の録音権管理団体 Harry Fox Agency とも業務代行契約を交わしている。

サウジアラビア

グランドモスク・予言者のモスク巡礼事業総務局とラジオ・テレビ機構が覚書に署名³

リヤドに所在するサウジ知的財産総局 (SAIP) の本部において、グランドモスク・予言者のモスク巡礼支援総務局 (General Presidency for the Affairs of the Grand Mosque and the Prophet's Mosque) とラジオ・テレビ機構 (Radio and Television Authority) による覚書の署名が行われた。この署名式は SAIP が準備・計画したものである。

サウジ知的財産総局の CEO を務める Abdulaziz bin Muhammad Al-Suwailem 博士は、歓迎メッセージの中で今回の覚書署名に支援を提供したことに伴う関係機関の利益を強調し、知的財産に関わる権利を尊重し、規則や規制を遵守することの重要性を一般に知らしめるための啓発活動にこれら機関が全力を注いでくれていることを指摘した。同博士はさらに、このような組織的な啓発活動は、知的財産権の力を借りて無形資産の振興を図り、国家経済における無形資産の重要性を浸透させる手段となると力説している。

知的財産権の推進活動においても、それら権利のエンフォースメントや保護についても、SAIP のやり方は徹底的である。今回の覚書の署名式を主催・後援するという企画も、様々な政府機関の統合を深め、サウジアラビア国内で知的財産に関わる必要なサポートを提供するという SAIP の方針と戦略を改めて示すものである。

³ <https://www.saip.gov.sa/en/news/1338>

トルコ

欧州特許弁護士試験 (EQE) を目指す人々に対し、「受験者支援プログラム」 (CSP) に基づく広範な支援を提供⁴

欧州特許弁護士試験 (EQE) に備えて勉強中の受験者は、「受験者支援プログラム」 (CSP : Candidate Support Program) によるサポートを受けることができる。

同プログラムに基づき、EQE に備えて勉強中の受験者には最新の試験対策情報が提供され、EPO のオンライン教育プログラムに無償でアクセスする権利が与えられる。このサポートを利用できる受験者は 10 名であり、同プログラムの適用を申請した者の中から選抜される。

カタール

FIFA の許可なくワールドカップのチケットを販売・交換する行為に対し厳しい罰金を賦課⁵

カタール司法省の最近のツイッターによれば、偽造チケットの取引、不正競争、消費者保護に対処するための予防的措置として、また、公正な価格体系を保護するために、カタール政府は違法なチケット取引に対して 250,000 カタール・リヤル (米ドル換算で 69,000 ドル) という多額の罰金を科すことを決定した。

FIFA の許可なくワールドカップのチケットの発券、販売、転売または交換を行った者は、誰でも前記の罰金を科される可能性がある。2022 年 11 月に開催されるワールドカップのホスト国となるに当たってカタールが採用した諸々の措置に関する「2021 年法律第 10 号」に従って適用される。

FIFA によれば無許可で移転されたチケットは無効であり、特段の告知なしにキャンセルされる可能性が常にある。しかし、何らかの理由で試合を観戦できなくなった人は、公式の転売プラットフォームを通じて自らのチケットを転売に供することができる。

模倣品の店舗販売に対する取締り措置⁶

模倣品取引の脅威に対抗することを目指すカタール商工省は、同国内務省の協力を得て、共同の捜査プログラムを実施している。このたび捜査の対象となったのはムシェイレブに居を構えて活動している小売業者で、ソーシャルメディアを通じて模倣品や国際的なブランドを装った偽ブランド品を販売していた。

⁴ <https://www.turkpatent.gov.tr/duyurular/avrupa-patent-vekilligi-sinavi-eqe-aday-destekleme-programi-csp-04082022>

⁵ <https://www.arabnews.com/node/2130861/sport>

⁶ <https://twitter.com/MOCIQatar/status/1556952061719216131>

こうした組織的な捜査活動の結果として、模倣品や国際的に著名な商標を偽ってソーシャルメディアを基盤として表示した商品を展示・販売しただけでなく必要なライセンスを取得せずに商業活動を行っていたことで、問題の小売店には違法営業の通告がなされた。これらの違反者に対しては適正な法的措置がとられている。

上述したような当局の介入は、カタールの知財庁、商工省および内務省は不正競争行為、模倣品取引および商標侵害行為を決して許さず、疑わしい行為/行動に対して警戒を怠らないという保証を提供している。

パレスチナ

ヘブロン港で模倣品2トンを押収⁷

パレスチナ政府は、犯罪に関与したと疑われる団体や個人に対して効果的なアプローチを開始することにより、同国における模倣品売買の悪習を見逃さないという意向を明らかにした。

上記のアプローチの一環として国家経済省の職員が税関警察とともにヘブロン市内の店舗の強制捜査を実施し、2トンに及ぶ模倣品が職員によって押収されたのである。

GCC（湾岸協力会議）

GCC 特許庁とスタイルファーマ製薬会社による会合と協議⁸

西暦 2022 年 8 月 3 日（水）、スタイルファーマ製薬会社（Sudair Pharma Pharmaceutical Company）の CEO を務める Yasser Al-Obaida 博士が率いる同社代表団が湾岸協力会議（GCC）特許庁長官の Eng. Abdullah bin Saleh Al-Mazrouh 氏のもとを訪れ、これら二つの組織に属する専門家多数の立ち合いの下、湾岸協力会議事務局特許庁はスタイルファーマ社との提携に関わる諸側面を協議した。

この協議で話し合われたのは、GCC 特許庁が湾岸協力会議参加国の製薬会社に提供しているサービスの諸側面と、知的財産権や医薬品特許に関わる国際レベルの課題であった。

⁷<https://www.facebook.com/MNEPalestine/posts/pfbid0Rur2GaGBu9svXPo7WVuaGZkwCJPTda1Kmg5PQaHr4vQiy aLrWtVJVVo9mHgESQawPl>

⁸<https://www.gcc-sg.org/ar-sa/MediaCenter/NewsCooperation/News/Pages/news2022-8-4-2.aspx>

2. 他のトピック

アラブ首長国連邦

・カリマート財団（Kalimat Foundation）が UAE で初めてマラケシュ条約に基づく例外的な出版権を獲得した非営利団体となる（2022年7月31日）

<https://wam.ae/en/details/1395303070731>

・アラブ首長国連邦大学（United Arab Emirates University）が2022年上半期に刊行した研究論文は1077本、特許取得は14件であった（2022年8月1日）

<https://www.albawaba.com/business/pr/united-arab-emirates-university-publishes-1077-research-articles-and-awarded-14-patents>

<https://www.uaeu.ac.ae/en/news/2022/april/uaeu-publishes-613-research-papers-in-the-first-quarter-of-2022.shtml>

・ドバイ電力水道公社（DEWA：Dubai Electricity and Water Authority）が新たに開発したソフトウェアが UAE 経済省から知的財産保護を取得（2022年8月2日）

<https://wam.ae/en/details/1395303071325>

・複製権管理団体（Emirates Reprographic Rights Management Association）は UAE の出版業界を活性化する（2022年8月4日）

<https://wam.ae/en/details/1395303071915>

・UAE との協力が、インドの農産物輸出の成長率31%を下支えしている（2022年8月8日）

<https://wam.ae/en/details/1395303072719>

・AIの力を借りて、DEWAは生産性・業績向上のためのソリューションを一新することが可能になった（2022年8月8日）

<https://wam.ae/en/details/1395303072197>

・知的財産協会（Emirates Intellectual Property Association）は、「知的財産関連の仲裁および調停」に関する認定証を発行することとなった（2022年8月10日）

<https://wam.ae/en/details/1395303073428>

・ UAE のベンチャー投資事業者 Hatch & Boost は、特許出願中の農法に関わる食の安全に取り組んでいる (2022 年 8 月 16 日)

<https://www.khaleejtimes.com/tech/uae-venture-builder-hatch-boost-tackles-food-security>

<https://hatchboost.com/>

・ 新たに誕生するプロ野球リーグの発表によれば、シーズン開幕を飾る晴れ舞台はドバイ国際スタジアムとなる (2022 年 8 月 18 日)

<https://www.arabnews.com/node/2145291/sport>

サウジアラビア

・ 国内特許としては 10,000 件目となる記念すべき特許状がキング・サウド大学に付与された (2022 年 8 月 5 日)

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1555147466571407360>

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1555153431857438727>

・ アラムコ (Aramco) は 2023 年初頭までに Valvoline Global Products (VGP) の買収を完了させる予定。VGP は自動車用オイル等の製品部門に関係するバルボリンのブランド、商標および著作権の恒久的所有権を取得することになる。 (2022 年 8 月 20 日)

<https://www.arabnews.com/node/2146811/business-economy>

・ 公安部 (Public Security) と人材開発・社会発展省 (Ministry of Human Resources and Social Development) の協力により、知的財産に関する啓発活動を目的とした一連のフィールドキャンペーンを実施 (2022 年 8 月 25 日)

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1562783555213660162>

トルコ

・ 電子商取引規則に関する改正法に知的財産権および産業財産権侵害に関する規定が盛り込まれる (2022 年 7 月 7 日)

<https://www.resmigazete.gov.tr/eskiler/2022/07/20220707-2.htm>

・ 「マラティヤ産チーズ」 (Malatya Cheese) に関する地理的表示登録証がマラティヤ商工会議所会頭に交付される (2022 年 8 月 3 日)

<https://twitter.com/CemilBASPINAR/status/1554765695979847680>

・パテントトルコ-1. 国立高校特許・実用新案コンペティション (Patentle Turkey-1. National High Schools Patent and Utility Model Competition) を通じて、1,035 件の特許・実用新案出願が誕生 (2022 年 8 月 17 日)

<https://twitter.com/TCSanayi/status/1559445952750125057>

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1559578632829517825>

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1560174073006653440>

クウェート

・クウェート商工省 (Ministry of Commerce and Industry) は模倣品販売店舗の閉鎖処分を継続中 (2022 年 8 月 3 日、2022 年 8 月 21 日、2022 年 8 月 24 日)

<https://twitter.com/mociq8/status/1554726957111283712>

<https://twitter.com/mociq8/status/1554726253223202821>

<https://twitter.com/mociq8/status/1554695135006322688>

<https://twitter.com/mociq8/status/1553980905013886977>

<https://twitter.com/mociq8/status/1554023317983694848>

<https://twitter.com/mociq8/status/1558783724375969792>

<https://twitter.com/mociq8/status/1559800269201883136>

バーレーン

・貿易・産業財産管理省の産業財産専門家がブランドを語る (2022 年 8 月 7 日)

<https://www.facebook.com/moicbahrain/videos/793360185430630>

<https://www.facebook.com/moicbahrain/videos/587068036161326>

カタール

・国家の知的財産ポリシーと処理能力をサポート・開発するため、カタールと WIPO がパートナーシップ強化を協議 (2022 年 7 月 29 日)

https://www.moci.gov.qa/en/mec_news/h-e-the-undersecretary-of-the-ministry-of-commerce-and-industry-meets-with-deputy-director-general-of-the-world-intellectual-property-organization/

・国内に常駐して模倣品や国際ブランド製品をソーシャルメディア経由で販売している小売拠点に対し、大規模な合同捜査活動を展開 (2022 年 8 月 9 日)

https://www.moci.gov.qa/en/mec_news/ministry-of-commerce-and-industry-carries-out-joint-inspection-campaign-on-retail-outlet-working-in-a-residence-in-msheireb/

<https://twitter.com/MOCIQatar/status/1556952061719216131>

<https://www.facebook.com/photo/?fbid=391213503053766&set=a.296201915888259>

イラン

・イランの知的財産センター (Intellectual Property Center) は、WIPO のデジタルアクセスサービス (DAS) の提供庁としての活動を開始する旨を通達 (2022 年 8 月 17 日)

https://www.wipo.int/das/en/participating_offices/details.jsp?id=12533

https://www.wipo.int/edocs/pctndocs/en/2022/pct_news_2022_7_8.pdf?utm_source=WIPO+Newsletters&utm_campaign=77a76bec55-

[DIS_PCT_EN_17_08_22&utm_medium=email&utm_term=0_bcb3de19b4-77a76bec55-256889069](https://www.wipo.int/edocs/pctndocs/en/2022/pct_news_2022_7_8.pdf?utm_source=WIPO+Newsletters&utm_campaign=77a76bec55-DIS_PCT_EN_17_08_22&utm_medium=email&utm_term=0_bcb3de19b4-77a76bec55-256889069)

・イランが 2021 年末までに米国と欧州において特許を取得したナノテクノロジー分野のイノベーションは 307 件に達した (2022 年 8 月 21 日)

<https://www.tehrantimes.com/news/475898/Nanotechnology-holds-30-share-of-Iranian-registered-patents>

GCC (湾岸協力会議)

・湾岸協力会議事務局は 65 件の特許便覧 (公告や他部署の決定数件を含む) を発行 (2022 年 8 月 4 日)

<https://twitter.com/GCCPatentOffice/status/1555142637769875456>

<https://www.gccpo.org/Doc/PatentGazette/Gazette/65.pdf>

・湾岸協力会議の特許庁長官は、湾岸諸国で発行された特許の 50% はサウジアラビアにより登録されていると発表 (2022 年 8 月 12 日)

<https://twitter.com/alekhbariyatv/status/1558075192458596353>

[特許庁委託]

中東知的財産ニュースレター Vol. 66

[著者]

United Trademark & Patent Services [UTPS]



[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所



2022年9月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、United Trademark & Patent Services が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。